

◆富士宮事業所◆

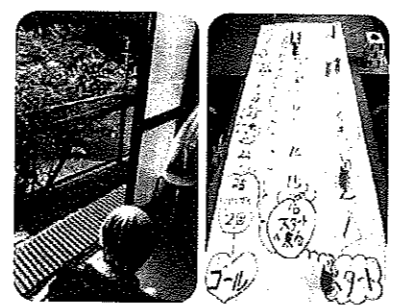
1月24日(金)に新年会を洋食の店「しろやま亭」で行ない、16名が参加しました。ピーフシチューが美味しい!と言いながら、一人ひとりの2020年の抱負では、健康が一番、元気に働きたいという声が多かったです。また、24年間富士宮のくらしの助け合いを支えてくれたヘルパーさんが退会されるにあたって、皆から感謝と労いの言葉が沢山かけられました。11月の開設15周年に向かって皆が一丸となって今年も頑張っていきます。



◆どうぞの家◆

2020年1月4日「おめでとうございます!今年もよろしくね!いっぱい笑おう!」ご利用者の声。とっても有り難いお言葉に胸が熱くなりました。手作りすごろくで盛り上がり、重箱入りの昼食にも大満足の皆様、本当に笑いがいっぱいです。

どうぞの家の南側に幼稚園があり、いつも子供たちの声が響き渡っています。何をしているのかな?と窓を開けてかわいらしい子供たちの姿を見て、「元気をもらっています」と目を細めています。今年も作品づくり、外出、幼稚園との交流、その他イベントと盛りだくさん。たくさんの方々はどうぞの家の良い所を知っていただけるよう、職員一同努力していきます。よろしくお願いいたします。



定例理事会 1月22日(水)協議事項

①人事評価規程の改定について

12月度活動結果報告

ヘルパー会員数	456名	実働数	394名
---------	------	-----	------

事業	活動時間数
くらしの助け合い	3157.50 時間
介護保険 訪問系サービス	5646.00 時間
障害福祉サービス	1707.25 時間

居宅介護支援	要介護	総合支援
	536名	248名

施設名	開所日数	当月利用者数	利用者数/1日
どうぞの家	24日	17名	6.17名
夢コープふじ	24日	21名	9.04名
夢コープいた	16日	39名	9.31名

交通安全スローガン
自転車も 人も車も 譲り合い

ヘルパーさんの つぶやき



昨年暮れに、出雲大社と松江城に行ってきました。車椅子に乗った人、杖をついている人、高齢の人達も多く観光されていました。私は小舟でお堀をまわる“堀川めぐり”に乗船しました。狭い舟には小さな炬燵が3個並んでいて、暖かくお堀めぐりをする事ができます。舟におじいさんが乗ってきたので、船頭さんが炬燵をゆずるように皆に声をかけています。でもその方は膝を曲げることができなくて、狭い炬燵に足が入られず窮屈な姿勢で乗ることになりました。私からは席が遠く「こうしたらどうですか?」と声だけかけるもののお手伝いすることも出来ませんでした。どうしてあげればよかったのか…帰宅後もずっと考えています。誰でも楽しめる観光地になるといいなあ~と思いました。

M.M

夢コープニュース

2020.2.3 No.312

特定非営利活動法人ワークスコープ夢コープ
〒420-0851 静岡市葵区黒金町12-5 丸伸ビル6F
TEL 054-275-1100 / FAX 054-275-1133
MAIL honbu@yumecoop.jp / URL http://www.yumecoop.jp/

2020年2月

2月は年間で一番寒い時期です。風邪やインフルエンザなどの感染症予防に努め、健康管理に充分気をつけて元気にこの寒さを乗り越えたいものです。

だいぶ前になりますが訪問介護でうかがったご利用者、その方はリウマチで指の変形がありながらもできる限り自分でやろうと前向きに生活をしていらっしゃいました。訪問してお話をうかがううちに「普通はバリアフリーだけど、うちはバリアアリーなのよ(バリア有り)」とおっしゃいました。

日本家屋なので、和室の敷居や上がりかまちなど室内は段差があり、そこだけを見ると転倒の危険がある環境にお住まいでした。しかし、それを「ここに段差があるからと意識して足を上げれば、それはハビリになるから

ね」ととても前向きにとらえていらっしゃいました。

また、ジャムのビンの固いふたを開けるなど、少し助けてほしいことがあれば、「自宅の前を通る人に声をかけて、『これを開けてください』と頼むのよ。」「たまたま通る人でも頼んだらやってくれるのよ」と体験を話して下さいました。

この言葉が「さて自分はどうだろうか」と考えるきっかけになりました。「私はいつも前向きに考えられているだろうか、困っている人にさっと手助けができていたのだろうか」と。ご利用者からしたら普段の何気ないお話だったかもしれませんが、自分を振り返る言葉として時々思い出しています。

副理事長 鷲山和子

福祉ふれあいフェスタ in はままつ 1月19日

フェスタに参加も3年目となりました。昨年に引き続きヘルパーさん寄付のミカン、詰め放題で100円!開始30分で完売と大盛況でした。バザーは事業所スタッフ・ヘルパーさんと一緒に手作りした小物や日用品を販売して好評でした。ひとりの男性が、手話で「自分で掃除をしているので掃除用の洗剤が買えてよかった」とにこにこ話してくれました。以前少し習った手話ですが、もっと勉強しておけば会話ができたかもしれないと悔やまれました。また、視覚障害者卓球(サウンドテニス)の体験もさせていただきました。音だけで転がってくる球を打ち返すのも集中力が必要、普段は視覚障害の方の外出支援(同行援護)にヘルパーとして関わっていますが、実体験できたことで更にご利用者を応援したい気持ちになりました。多くの方々との交流が持てた一日でした。

Y・T



皆が自由に
集まれる

地域の「居場所」を紹介します

「居場所」は地域に住む多世代の人々が自由に参加でき、主体的に関わる
ことにより、自分を生かしながら過ごせる場所です。夢コープのOBがボ
ランティアとして関わっている二つの居場所があります。



裾野市 縁側 ひつじ
日曜日～金曜日
13:30～15:30
1回 200円の協力費

NPO 法人たすけあいネットが裾野市に開設し、ボラ
ンティア 8 名が運営に関わっています。普通の民家
を会場として無料で提供してもらい、切り絵やハー
モニカ、絵手紙、健康麻雀、ストレッチ体操、スマ
ホ教室など様々な活動を楽しんでいます。また、月
に 1 回「認知症の人と向き合う会」を開催して介護
している家族の悩みを聴いたり、ワンコイン食堂で
温かい食事を皆で食べたりしています。



藤枝市 ちやべや
水曜：12～15時
土曜：10～13時
第4土曜：18時半～カラオケ
1回 100円の協力費

藤枝市社会福祉協議会のバックアップのもと、昨
年 9 月に開設しました。お茶農家の倉庫を借り、
ボランティア 5 名で運営しています。お茶を飲み
ながらおしゃべりして過ごします。まだ始めたば
かりで手探り状態ですが、少しずつ参加者を増や
したいと頑張っています。2 月には映画「ベコロ
スの母に会いに行く」を上映します。

家の中に閉じこもりがちな高齢者にとっては、仲間作りもできるし自分の趣味も広げら
れるので介護予防につながります。また、高齢者だけでなくいろいろな世代の人々も参
加できるので、そこでのふれ合いが地域で助け合うきっかけになります。そんな「居場所」
がたくさんあると嬉しいですね。夢コープで活動した経験や知識を生かして、地域の中
で活躍しているOBがいることも頼もしいです。

ひょうたんから…

繋がりました



ケアマネジャーとして、ご利用者宅を訪問した時、ご利用者自身
が今まで作った瓢箪を捨ててしまうには忍びないので何か利用が
できないだろうか、と相談がありました。

詳しくお話を伺うと、定年後 10 年から 15 年かけて、誰に教えて
もらった訳でもなく、勉強しながらコツコツと作った瓢箪でした。
乾かすのに苦労したことなど夢中でお話ししてくださいました。

実際に見せていただくと、段ボールに 200～300 個ありました。
どこかに寄付をして、そこで絵付けなどして売れたら社会に奉仕で
きるのではないかとのご利用者の考えに賛同し、寄附できる先を探
してみることにになりました。

しかし、公の機関では、意外と引き受けてくれるところが無く、夢
コープの本部や事業所に相談して、いろいろ声をかけてもらったと
ころ、あっと言う間に 150 個くらいの受け取り先が決まりました。

その中に、デイサービスや公民館などで絵を教えている先生が
いて、写真にあるようなかわいい作品に仕上がりました。その絵付け
の光景が、静岡市内の「デイサービスのお便り」に掲載されているの
を事業所で見つけ、ここまで繋がったととても感動しました。ご利
用者にその「お便り」を見せたら、ご利用者もご家族の皆さんも一緒
に喜んでくださいました。私自身も人と人の繋がりを身近に感じて
温かい気持ちになりました。

静岡 K.U

